イマジカ・ロボットグループ

2018年３月期決算説明会

株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
（東証一部　証券コード：６８７９）

2018年5月25日（金）
16:00開始

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

1

2018年3月期業績実績と2019年3月期業績予想

取締役執行役員　森田　正和

2

新しいグループへの変革
2019年3月期の戦略

代表取締役社長　社長執行役員　塚田　眞人

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

1

2018年3月期業績実績と2019年3月期業績予想

取締役執行役員　森田　正和

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2018年３月期 業績実績

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

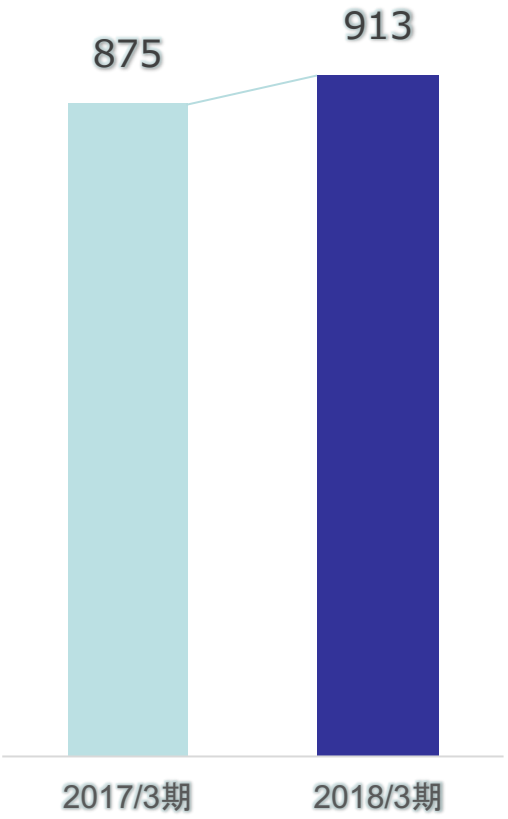
2018年3月期 決算ハイライト

（単位：億円）

売上高

913億円

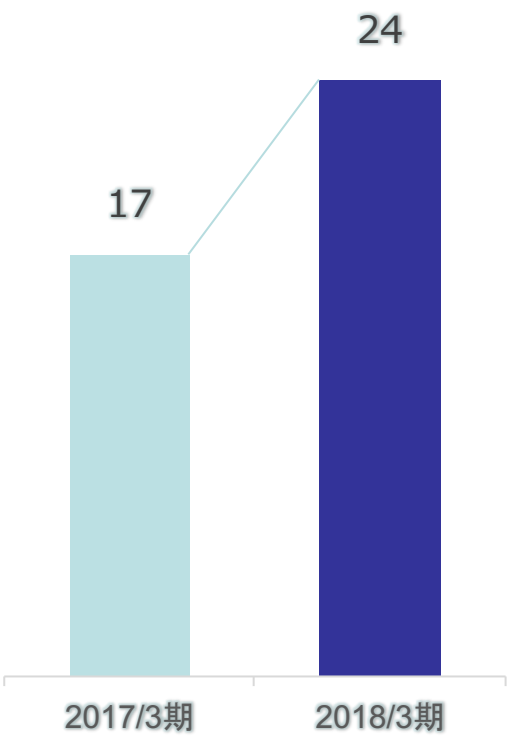
前年比
+37億円



営業利益

24億円

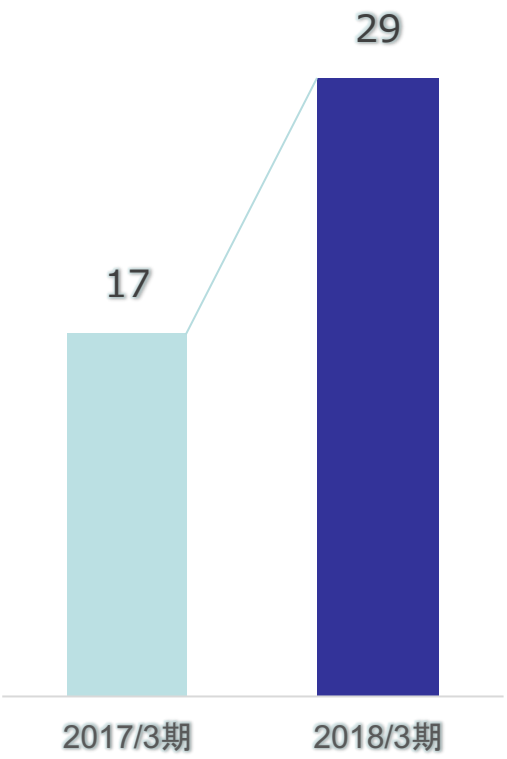
前年比
+7億円



親会社株主に帰属する当期純利益

29億円

前年比
+12億円



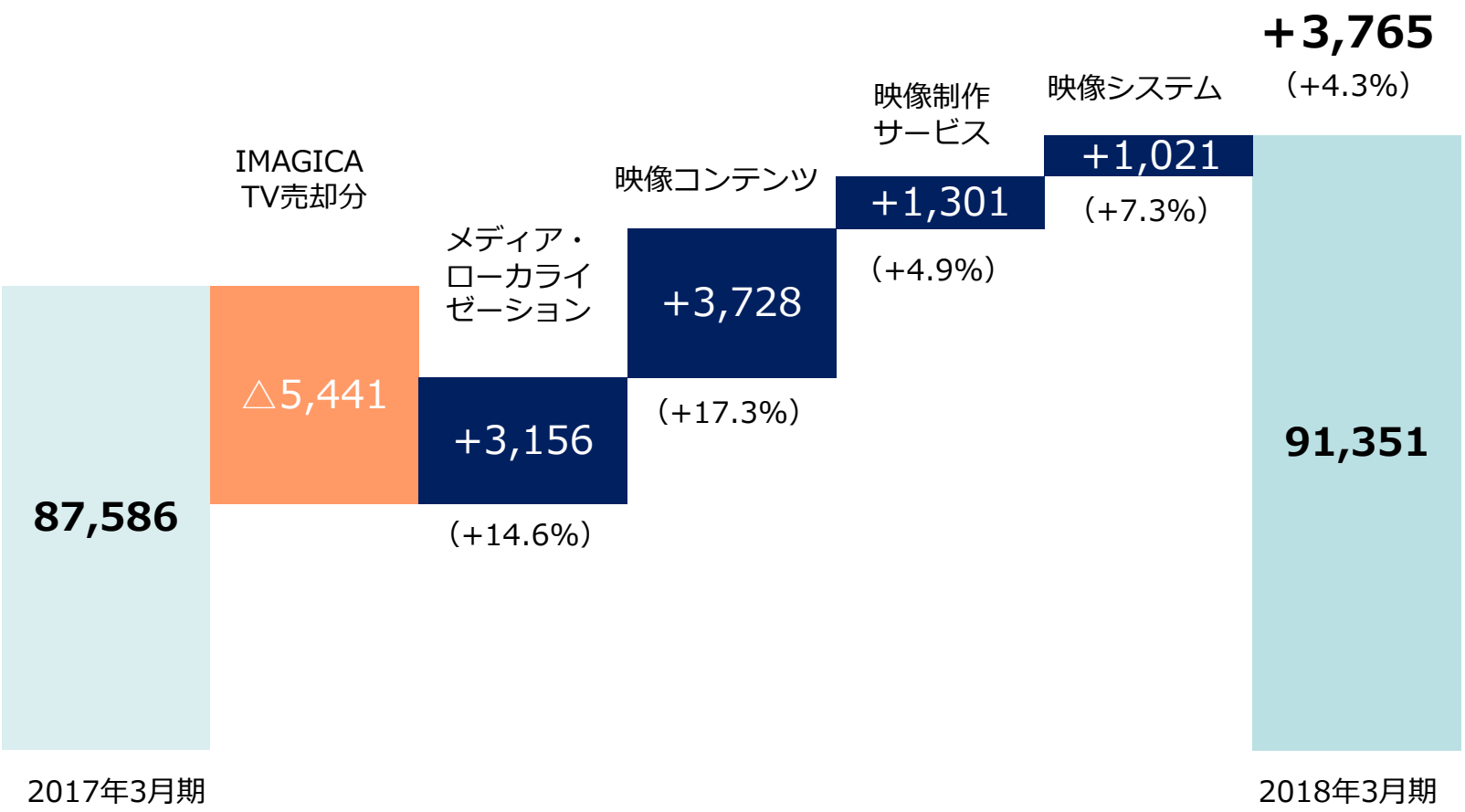
© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

売上高増減要因

（単位：百万円）

売却した放送事業の売上減少分を各事業でカバーし、前年比4%増

（IMAGICA TV売却分を除けば、9,206百万円、11%増）



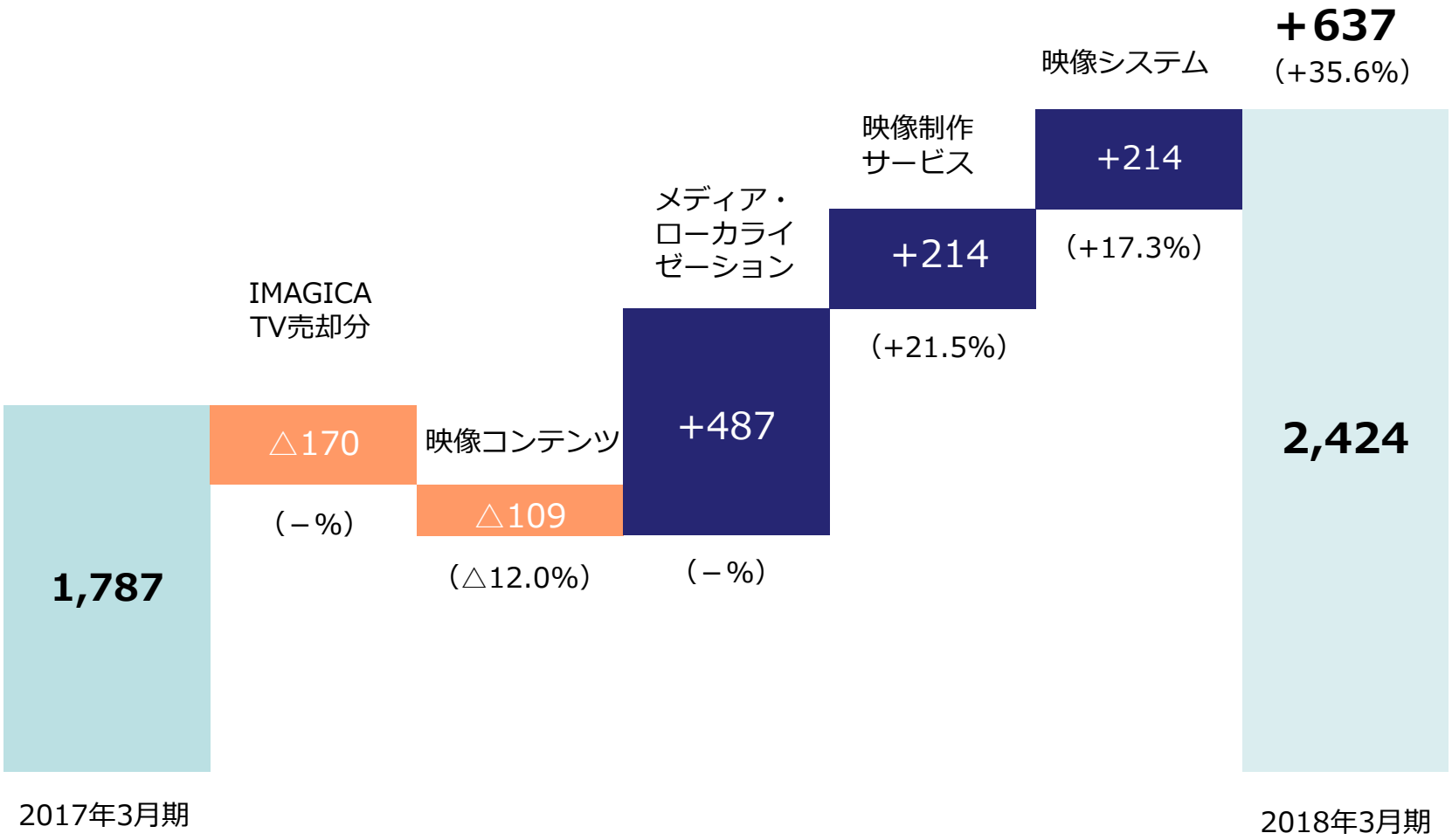
© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

営業利益増減要因

（単位：百万円）

メディア・ローカライゼーション事業の収益改善等により、前年比637百万円、35.6%増益

（IMAGICA TV売却分を除けば、807百万円、45.1%増）



© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

セグメント別業績のポイント

（金額単位：百万円）

映像コンテンツ事業

売上高（前年比）	営業利益(前年比)
25,289（+17.3%）	799（△109）

・映画、TVアニメ、CM制作好調

・劇場アニメ配分金収入が前年比減

メディア・ローカライゼーション事業

売上高（前年比）	営業利益(前年比)
24,814（14.6%）	△674（+487）

・OTT向けビジネス好調

・欧州のダイレクトマージン率改善

映像制作サービス事業

売上高（前年比）	営業利益(前年比)
27,725（+4.9%）	1,209（+214）

・編集：デジタルシネマ、OTT向け好調

・請負：ゲームCG、デバッグ事業が好調

映像システム事業

売上高（前年比）	営業利益(前年比)
14,997（7.3%）	1,449（+214）

・4K放送システム販売、保守増加

・中国向けLSI（映像用）販売好調

＊OTT＝「Over The Top」の略称。動画や音声などのコンテンツを提供する、通信事業者以外の企業。

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2019年３月期 業績予想

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2019年3月期　通期業績予想

（単位：百万円）

- ✓ **売上高、営業利益とも増収、増益予想**
- ✓ **当期純利益は前年比13億円減少（前年は特別利益にIMAGICA TV売却益を計上）**

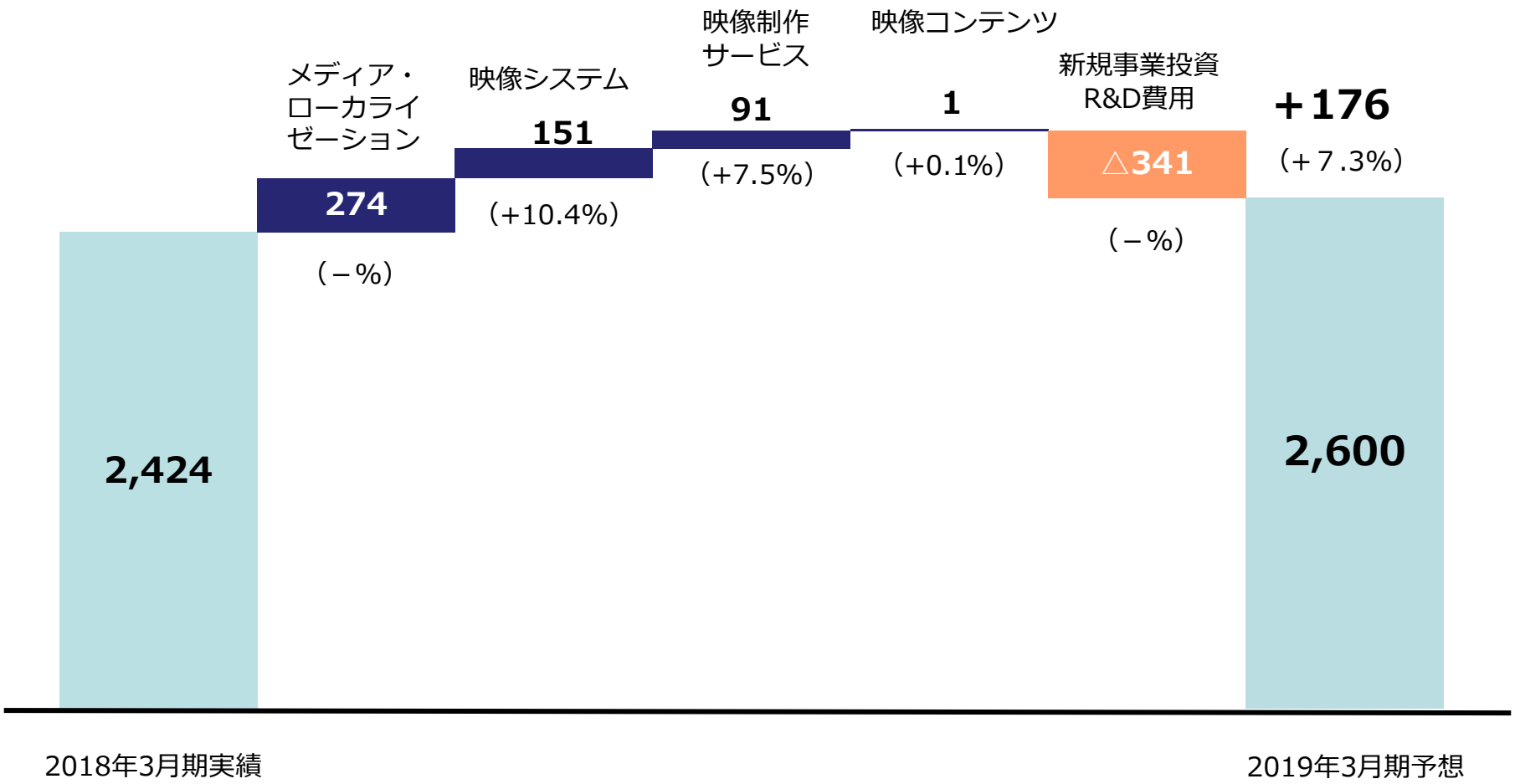
	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期		
	実績	実績	計画	前年増減比	前年増減額
売上高	**87,586**	**91,351**	**95,000**	4.0%	3,649
営業利益 （営業利益率）	**1,787** (2.0%)	**2,424** (2.7%)	**2,600** (2.7%)	7.3%	176
経常利益 （経常利益率）	**2,014** (2.3%)	**2,424** (2.7%)	**2,450** (2.6%)	1.1%	26
親会社株主に帰属する当期純利益（損失）	**1,707**	**2,937**	**1,600**	△45.5%	△1,337
1株当たり当期純利益	**38.3**	**65.9**	**35.9**	△45.5%	△30.0
(参考)のれん等償却前営業利益 （償却前営業利益率）	3,270 (3.7%)	3,878 (4.2%)	4,203 (4.4%)	8.3%	325

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2019年3月期 セグメント別営業利益　増減要因

（単位：百万円）

全事業セグメントで増益計画（517百万円）だが、成長基盤の確立に向けた投資を実施するため、176百万円の増益を見込む



© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2019年3月期 セグメント別 業績予想

（単位：百万円）

		2018年3月期	2019年3月期			要素
		実績	予想	前年増減比	前年増減差	
映像コンテンツ事業	売上高	**25,289**	**23,200**	△8.3%	△2,089	➢ 大型映画制作及び映画配分金収入は前年比減 ➢ TVアニメやCM制作は順調に推移
	営業利益 （営業利益率）	**799** (3.1%)	**800** (3.4%)	0.1%	1	
映像制作サービス事業	売上高	**27,725**	**29,900**	7.8%	2,175	➢ TVのポスプロ事業は作業効率化により収益改善を目指す ➢ CG/VFX強化のため組織再編 ➢ ゲームCG、デバッグは好調維持
	営業利益 （営業利益率）	**1,209** (4.3%)	**1,300** (4.3%)	7.5%	91	
メディア・ローカライゼーション事業	売上高	**24,814**	**27,700**	11.6%	2,886	➢ 吹替えビジネス強化のためスタジオ増設等の投資を実施 ➢ ワークフロー改善のためITシステム更新 ➢ 顧客別マージン率改善に注力
	営業利益 （営業利益率）	**△674** (---%)	**△400** (---%)	-	274	
映像システム事業	売上高	**14,997**	**15,500**	3.4%	503	➢ 高速度ビデオカメラの新製品投入予定 ➢ 4K対応放送システム販売は引き続き好調 ➢ 光学計測ビジネスの拡大
	営業利益 （営業利益率）	**1,449** (9.6%)	**1,600** (10.3%)	10.4%	151	
その他（連結調整）	売上高	△1,474	△1,300	-	174	➢ 新規ビジネス創出、R&Dへの投資増加
	営業利益	△359	△700	-	△341	
連結合計	売上高	**91,351**	**95,000**	4.0%	3,649	
	営業利益 （営業利益率）	**2,424** (2.6%)	**2,600** (2.7%)	7.3%	176	

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

配当方針と配当予想について

配当方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要事項の一つと位置づけ、配当につきましては、連結業績に応じた利益配分を基本とし、連結配当性向の目標を30%とし、安定した配当の維持と配当水準の向上を目指しております。

なお、特別な損益等の特殊要因が当期純利益に大きく影響を与える場合は、配当の決定にあたり、基本的に特殊要因を考慮した配当性向を踏まえ、株主様への安定的な配当と今後の事業展開や内部留保の状況などを総合的に勘案し決定いたします。

	配当	親会社に帰属する当期純利益	1株当たり親会社に帰属する当期純利益	配当性向	注1）IMAGICA TV売却影響除く配当性向
2018年3月期（実績）	10円	2,938百万円	65.98円	15.2%	31.2%
2019年3月期（予想）	10円	1,600百万円	35.93円	27.8%	–

＜注記＞
IMAGICA TV売却影響除く配当性向　＝　2018年3月期の特別利益に計上したIMAGICA TV売却益2,177百万円を除外した場合の1株当たり親会社株主に帰属する当期純利益32.03円から算出した配当性向になります。

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

自社株買について

総額512百万、発行株式総数の1.1%の自社株買を実施

- 実施日　　：2018年5月25日
- 買付株価　　：1,024円（5月24日終値）
- 取得株式総数　　：500,000株
- 発行済株式総数比：1.1%
- 取得金額　　：512百万円
- 目的

  資本効率の向上を図るとともに将来の機動的な資本戦略に備えるため

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2

新しいグループへの変革
2019年3月期の戦略

代表取締役社長　社長執行役員　塚田　眞人

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

新しいグループへの変革

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

新グループ名

IMAGICA GROUP

新社名

株式会社IMAGICA GROUP

IMAGICA GROUP Inc.

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

新社名変更の背景と目指す姿

➢ グループを包含したブランドの再構築

創立の原点に立ち返り、ラテン語で「映像の」を表す

imaginicaから発した **「IMAGICA」**

をグループ共通のキーワードに冠し、

全グループ企業の集合体を表現する新グループ名を決定。

➢ 目指す効果、期待

名称変更を機会とした社内外ブランディングの推進によるグループ全体の知名度アップ

新規顧客開拓、他企業とのビジネス提携、人材確保に向け、プレゼンスの向上を目指す

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

IMAGICA GROUP

グループ経営理念

私たちは、誠実な精神をもって新たな価値創造につとめ、
世界の人々に「驚きと感動」を与える
映像コミュニケーショングループを目指します。

2020年にありたい姿（ヴィジョン）

映像コンテンツ、映像制作サービス、映像システムソリューションを
世界最高レベルでお届けできるOnly Oneのクリエイティブ＆テクノロジー集団

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

IMAGICA GROUP の価値観　“4 We’s”

We lead

私たちは先駆ける。
社会の変化にいち早く対応し、業界をリード する存在であり続けます。

We collaborate

私たちは協働する。
グローバル＆ワンストップという強みを生かし、お客さまに高い価値を提供します。

We serve

私たちは貢献する。
高い技術と誠実な精神を持って、どのような状況においてもお客様の要望に応え続けます。

We discover

私たちは発見する。
人の心を動かすためのカギを、そして日常の中でも仕事を進化させるための発見を探し続けます。

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2019年3月期の戦略について

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2015年から2020年までの戦略について

2016年3月期 （2015年）	2017年3期 （2016年）	2018年3期 （2017年）
・SDI買収	・OLM買収	・中計発表 ・セグメント見直し ・IMAGICA TV売却
グローバル化、事業拡大		選択と集中 ガバナンス強化 種まき

2019年3月期 （2018年）	2020年3月期 （2019年）	2021年3月期 （2020年）
		・中計最終年度
成長と収益の基盤確立 種まき継続（設備投資、R&D、M&A）		成果刈り取り 次のステージへ

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

2020年中期経営計画達成に向けた基盤確立の年

① **成長基盤の確立：成長事業への先行投資**

② **収益基盤の構築：低収益事業の収益力向上**

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

成長基盤の確立

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

成長事業を中心に、メリハリをつけた投資を実行

	金額 （2018年計画）
設備、IT投資、コンテンツ投資等	**4,000**百万円
研究開発費	**2,000**百万円

投資の事例

- 映像コンテンツ事業
- メディア・ローカライゼーション事業
- 映像システム事業
- 新規ビジネス開発、R&D

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

コンテンツへの投資

広告×エンターテイメント

「OVER DRIVE」

・羽住英一郎（ロボット所属監督）作品

・電通との企画開発によるオリジナル映画

*著作権の都合上、画像を掲載しておりません。

（作品画像）

ROBOT

6月1日 全国ロードショー

©2018「OVER DRIVE」製作委員会

オリジナルTVアニメーション

「スペースバグ」

・中尾浩之（ピクス所属ディレクター）脚本・監督による日韓共同制作作品

・海外マーケットを視野に日・英語吹替えを同時制作

*著作権の都合上、画像を掲載しておりません。

（作品画像）

P.I.C.S.

7月8日（日）より
TOKYO MXほかにて放送スタート

©W.BABA&TMS

**製作委員会方式など、他社との共同制作により、
新たなスキームとオリジナルコンテンツの開発を目指す**

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

競争優位性を強化＋収益性改善のための投資促進

- 吹替え事業の受注拡大：ダビングスタジオの増設
- ITシステム投資による効率化の追求（ワークフローの改善など）

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

光学計測事業の拡大－偏光ハイスピードカメラ

偏光高速度イメージセンサ：光・空気の流れを可視化

CRYSTAシリーズ

偏光物体認識・検査・OEM向け偏光
画像処理システム
PI-1P/PI-1WP

- 人間の目では感知できない偏光に感度を持つ世界初の高速度カメラ
- 応力や物体認識など、様々な物理量や物性の測定、および可視化が可能
- 幅広い分野に応用が可能
  バイオ、ミリタリー、航空宇宙、食品・薬品、交通・インフラ、偏光検査・計測など

© 2017 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

光学計測事業の拡大－KAMAKIRIシリーズ

KAMAKIRIシリーズ

スマートフォンや液晶ディスプレイで使用される光学フィルムやガラスの光学ムラを検査するシステム

従来の検査装置に対して、
- 検査速度が1000倍高速化
- 計測点が400倍以上

- 検出可能な光学ムラの種類の増加
- 作業工数の大幅な削減
- 広範囲の光学ムラ測定が可能
- フィルム、ガラスメーカー等に多数採用

© 2017 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

新規ビジネス開発、R&D

映像技術を使った新規ビジネス開発への投資

- 外部団体や企業と連携
- 社内ベンチャー制度運用を開始

グループＲ＆Ｄ部門による研究開発

映像制作のための先端技術の情報収集と研究開発

（研究の参考例）

AIを活用した映像処理の効率化

AIを活用した学習分析システムの開発

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

収益基盤の構築

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

IMAGICAと子会社２社の統合（10月1日付）

- 成長分野での受注拡大と制作体制の再編：アーカイブ事業、Web動画、CG/VFX領域
- 受注体制と管理業務の効率化：同一顧客への営業体制強化、管理業務の重複削減など

「IMAGICA Lab.」

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

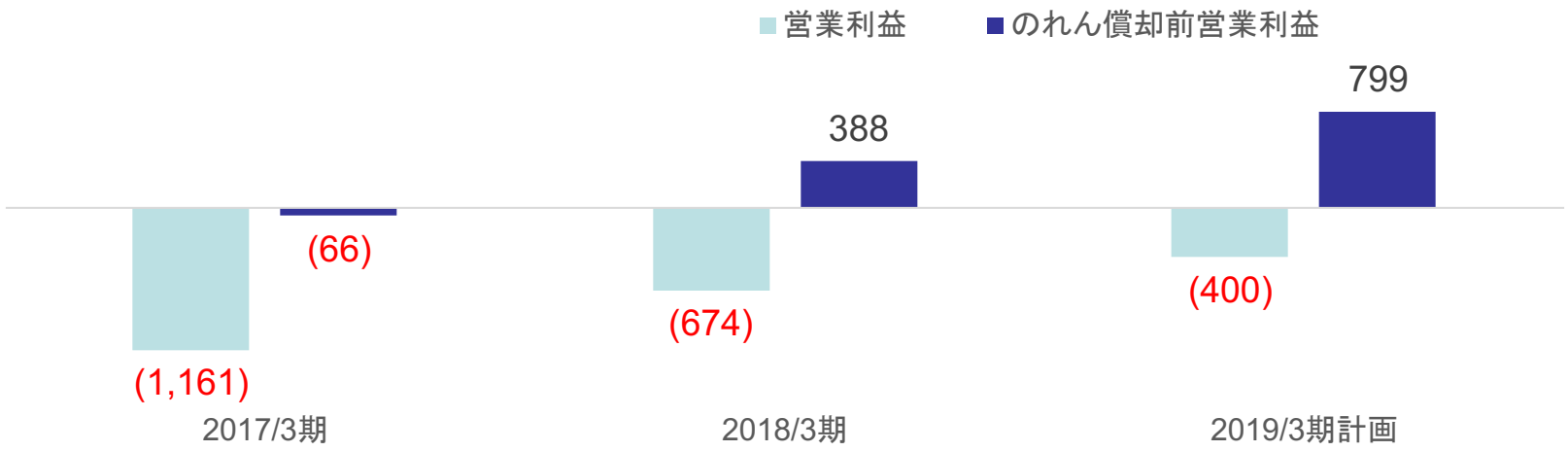
メディア・ローカライゼーション事業

（単位：百万円）

徹底した収益改善 – 手を緩めずに改善を継続

カテゴリー	改善項目
営業	ダイレクトマージン率の改善、OTTとの取引拡大
業務効率化	ITシステム投資による、ワークフローや業務プロセス改善
原価管理	外注費、翻訳費などのコスト削減
M&A効果の創出	PPCとのシナジー効果（顧客の共有、作業能力のシェア）

メディア・ローカライゼーション事業　利益推移



© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

中期経営計画2020

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

中期経営計画2020のKPIは堅持

	2018年度計画 （2019年3月期）		2020年度目標 （2021年3月期）
売上高	950億円	▶	1,000億円
営業利益率	2.7%	▶	5.0%

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

トピックス

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

4K/8Kなどを活用した新しいビジネスのトライアル

- 映像配信高度化機構への参画などを通じて他企業と連携し、４K/８Kや高度映像配信システムの技術を組み合わせた新しいビジネスのトライアル（実証実験）を実施。

- これまで実施した実証実験

2/8　４K/HDRコンテンツを映画館へ配信

3/1　プラネタリウムドーム向けライブ映像の配信

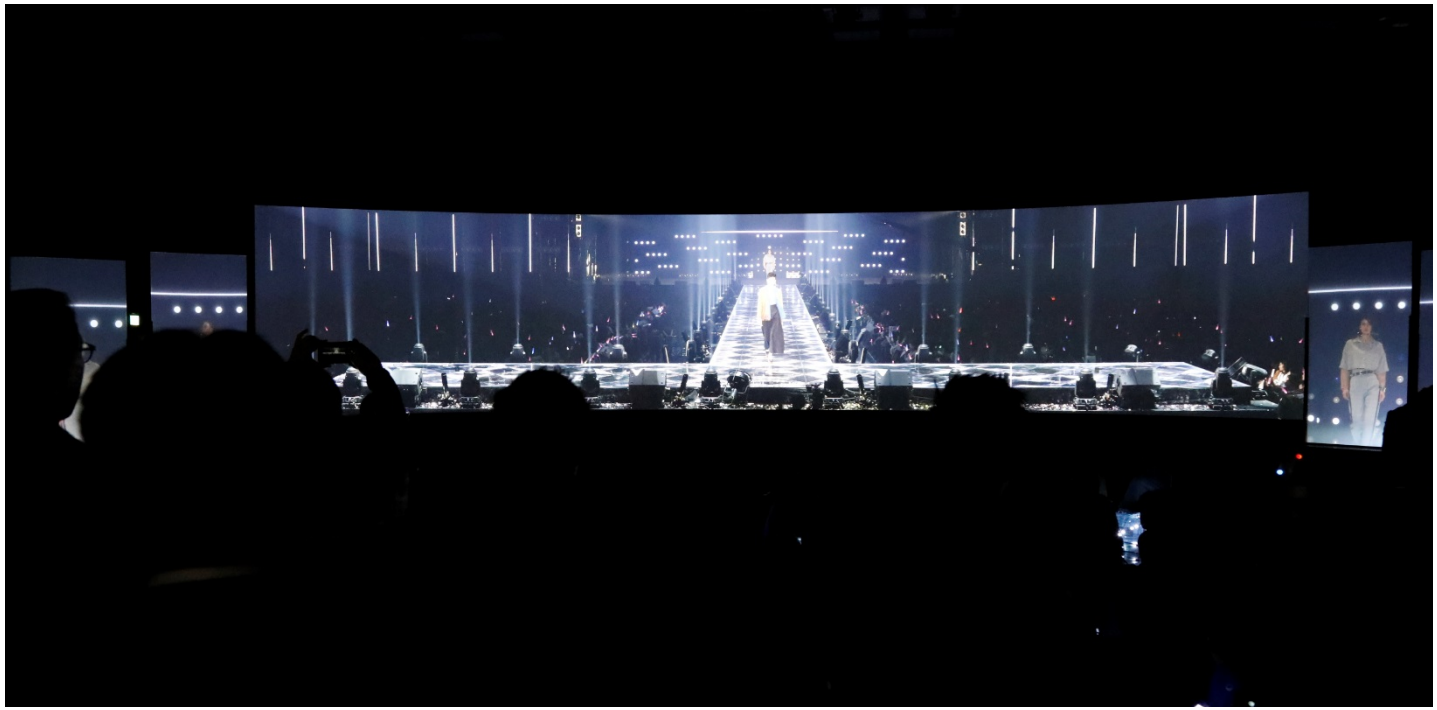
3/31　12Kワイド映像によるライブビューイング

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

12Kワイド映像によるライブビューイング

- 横浜アリーナで開催された「TOKYO GIRLS COLLECTION」を4Kカメラで撮影、表参道のイベントスペースにライブ映像として配信するという実証実験を実施。

4Kx3面＝12Kのワイドスクリーンに上映することで、通常とは違う高臨場感，高精細感を実現



© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.

MAGIC FACTORY

imagica robot group

© 2018 Copyright Imagica Robot Holdings Inc.